



休業期間延長について

4月27日（月）

「もし新型コロナウイルス感染症がなければ…」に続く言葉は際限なく並べ立てられると思います。残念ながら新型コロナウイルスは、まだまだ私たちを苦しめそうです。

先週末、茨城県知事の記者会見で5月の連休までの休業期間が、5月末まで延期されました。しかし、知事のこの発表が科学的な根拠や客観的な見通しに基づいたものかはわかりません。

そろそろ覚悟を決めなければならないと思います。今までは、「何とか早くこの状態が終わらないかな」と消極的に考えて、次第に心が弱っていくように感じていた人も多いのではないのでしょうか。いつまでも下を向いてばかりでいいのでしょうか。

「もう事態は次のステージに移っている。現実を直視しよう。いつまでも収束を願っているだけでは何も解決しない」と気持ちを切り替える時なのだと思います。生徒の皆さんが一番辛く苦しい思いをしているのは重々わかっているつもりです。もし今、自分が高校生だったら、簡単に気持ちを切り替えられないだろうと想像します。だからこそ、しっかり前を向いて一步を踏み出しましょう。

これから生徒の皆さんには、登校日や新たな学習方法についてのお知らせが届くと思います。本校の先生たちも一生懸命教材づくりをしたり、生徒の皆さんの様子を心配したりしています。前を向いて、ひとつずつできることをやっていきましょう。

